

南台科技大學 101 學年度第 1 學期課程資訊

課程名稱	日本社會研究
課程編碼	E0M04101
系所代碼	0E
開課班級	碩研日語一甲
開課教師	楊素霞
學分	2.0
時數	2
上課節次地點	三 6 7 教室 N507
必選修	選修
課程概述	日本社会に関する諸専門知識の講義、或いは、日本社会を研究する上での基本的な手続きを身につけるための実践的な訓練(いわゆるゼミ)を行う。
課程目標	以下のいずれか、或いは、両方を目標とする。 <ul style="list-style-type: none"> ・日本社会に関する諸専門知識の習得 ・日本社会を研究する上での基本的な手続きの習得
課程大綱	授業を担当する教員の専門分野などによって、授業内容は変化するものの、基本的には、上に述べた如く、 <ul style="list-style-type: none"> ・日本社会に関する諸専門知識の講義、 ・日本社会を研究する上での基本的な手続きを身につけるための実践的な訓練 <p>のいずれか、或いは、両方を組み合わせる形で授業が行われる予定である。</p>
英文大綱	
教學方式	
評量方法	
指定用書	昭和史 戦後篇 1945-1989
參考書籍	毎日新聞社編，《一億人の昭和史 5 占領から講和へ 昭和 21～27 年》，東京：毎日新聞社，1975 加藤典洋，《戦後を戦後以後、考える：ノン・モラルからの出発とは何かー》（岩波ブックレット ト NO.452），東京：岩波書店，1998.4 高橋紘，《象徴天皇》，東京：岩波書店，1993.4 色川大吉，《昭和史世相篇》，東京：小学館，1990.10 保阪正康，《昭和史を読む 50 のポイント》，東京：PHP 研究所，1988.3 小堀桂一郎，《昭和天皇》，東京：PHP 研究所，1999.8 岩波新書編集部編，《昭和の終焉》，東京：岩波書店，1990.1

	<p>林健太郎監修，《天皇の昭和史》，東京：明倫館，1989.10</p> <p>井上清，《天皇の戦争責任》，東京：岩波書店，1991.1</p> <p>長谷川正安，《日本の憲法》，東京：岩波書店，1977.3</p> <p>佐藤卓己，《八月十五日的神話：終戦記念日のメディア学》，東京：筑摩書房，2005.7</p> <p>成蹊大学文学部学会編，《明治・大正・昭和の大衆文化：「伝統の再創造」はいかにおこなわれ たか》（成蹊大学人文叢書5），東京：彩流社， 2008.3</p>
先修科目	
教學資源	
注意事項	<p>※碩士二年級的同學亦可選修</p> <p>※課堂務必發言，由於本科目專為研究生開設，故非常重視培養研究生應具備的討論及分析能力。</p> <p>※課堂口頭報告的基本內容：教材內容的整理&問題設定。</p>
全程外語授課	0
授課語言 1	日語
授課語言 2	華語
輔導考照 1	
輔導考照 2	